

青森県中小企業家同友会

DOYU

あおもり

2019 Jun

6

vol.218



- 01 第22回定期総会・代表理事あいさつ
- 02 2019年度役員体制
- 03 全県専門委員長抱負
- 05 各支部長・部会長抱負
- 07 今後の同友会行事

Photo by 2019年 総会

第22回定時総会開催報告・代表理事あいさつ

4月17日、青森県中小企業家

同友会第22回定時総会がアラス
カで開催されました。記念講演

には福島同友会から藤田光夫理
事長（藤田建設工業（株）代表

取締役会長）を招き「経営とは
人づくりなり」をテーマに企業

経営のあり方や、地域で生きる
企業としての使命について学

び、延べ127名（来賓、ゲス
ト含む）が参加しました。

定時総会では11期にわたって
代表理事を務めた小笠原貞子氏
（株）オージーコーポレーション
代表取締役）が退任し、大
坂憲一氏（株）大坂組代表取
締役社長）と三浦克之氏（株）
サンコンピュータ代表取締役社
長）が代表理事に選出されまし
た。

翌18日には藤田氏を囲んでの
役員懇談会も催され、青森同友
会の新年度がスタートを切りま
した。



代表理事 大坂 憲一

（株）大坂組

代表取締役社長



代表理事 三浦 克之

（株）サン・コンピュータ

代表取締役社長



時代が「令和」という新しい節目を迎える中、
青森同友会も誕生から21年目を迎える1年がス
タートしました。折しも今年は中小企業家全国協
議会（中同協）が設立50周年を迎えます。全国で
はこの節目を5万会員で迎えようと活発な会員
増強運動が展開されています。青森同友会も今年
度465社という高い会勢目標を掲げ、4月度は
純増6社という好調な滑り出しとなっています。

同友会の仲間を増やすことは悩みを抱えた経営
者を「援けあいの輪」に迎え入れることです。「急
かず、気張らず、諦めず」の精神で着実に、そし
て飛躍的に仲間づくりと学びあいを広げていきま
しょう。

中小企業にとって人材難も含めて厳しい時代に
なってきておりますが、このような時代だからこそ
理念に基づいた経営が大事になってきていま
す。まさに中小企業家同友会の標榜する経営指針
が重要になってきているのだと思います。

青森は昨年20周年を迎えたが、全国組織（中
同協）は今年で50周年を迎えます。会勢も過去最
高を更新しております。これから直面する人口減
等の課題を乗り越え青森の中小企業が繁栄してい
くためにも、是非多くの仲間を同友会に誘って共
に成長していきたいものです。よろしくお願い申
上げます。

4月17日の総会で代表理事に就任させていただ
きました。今年1年、よろしくお願ひ申し上げま
す。



もっと素敵に環境創造



総合建設業
株式会社

大坂組

〒030-0933
青森市大字諏訪沢字岩田51-1
電話 (017) 726-2461
FAX (017) 726-7009
運輸部 (017) 726-7007



2019年度全県専門委員長抱負

経営労働委員長



天内 清一
(有)オクト代表取締役)



新規雇用をして社員教育をする。そして、社員と会社が成長するためにも経営指針を作成して経営計画を役立てる。これを循環させて行くことです。

経営労働委員会は、共同求人活動、社員共育、経営指針を創る会の三つを、総合的に整合性をもつて関係を保つことでそれぞれの委員会がより活動しやすく、横の繋がりを強く結束することが目的ではないかと考えております。

新たな元号「令和」のもと、共同求人活動運営委員会は一年を通して活動し、世の中の「いま」を感じることができ、多くの学びを受ける委員会です。

（鈴木建設工業株代表取締役社長）

共同求人活動運営委員長



花田 仁
(株)エーアイサイン代表取締役)



経営指針を作られた修了生は毎年経営指針書を作成し、実践することにより少しでも前進し成長出来るのではありませんか。

益々厳しい求人環境の中、企業経営を通して地域発展の原動力となる人材を育てることを目的とする委員会であります。ただ手をこまねいて「人が居ない！入社してくれない！」を連呼しても問題の解決になりません。

平成から令和の新しい時代になりました。世の中が変わる大きな転換点を私たちは今、体験しています。経済はIT、AIの発達が想像を遥かに超え、うねりの中で大きな変革が求められています。今までの常識が非常識になり、そのまた逆の現象も起きています。「働き方改革」はマスコミの扇動により働く側の権利のみ主張され労使の信頼関係がこじれ、ますます生きにくい社会をつくり出しています。

（株）エーアイサイン代表取締役）

社員共育活動運営委員長



石澤 晃夫
(株)エーアイサイン代表取締役)



経営指針を作成した経営指針書を作成してはいけません。社員を巻き込んでも実践しよう。

このような時だからこそ令和の時代は前向きに希望を持って生きてい代は前向きに希望を持つて生きています。それは人間力が求められます。優しさ、厳しさ、強さ、柔軟性、自律心、向上心、好奇心、感性、そして愛情。

このように、この時代が大切です。それには人間力が求められます。優しさ、厳しさ、強さ、柔軟性、自律心、向上心、好奇心、感性、そして愛情。



お試し入店スマホアプリ
ぶらりんのタウン
Burarin

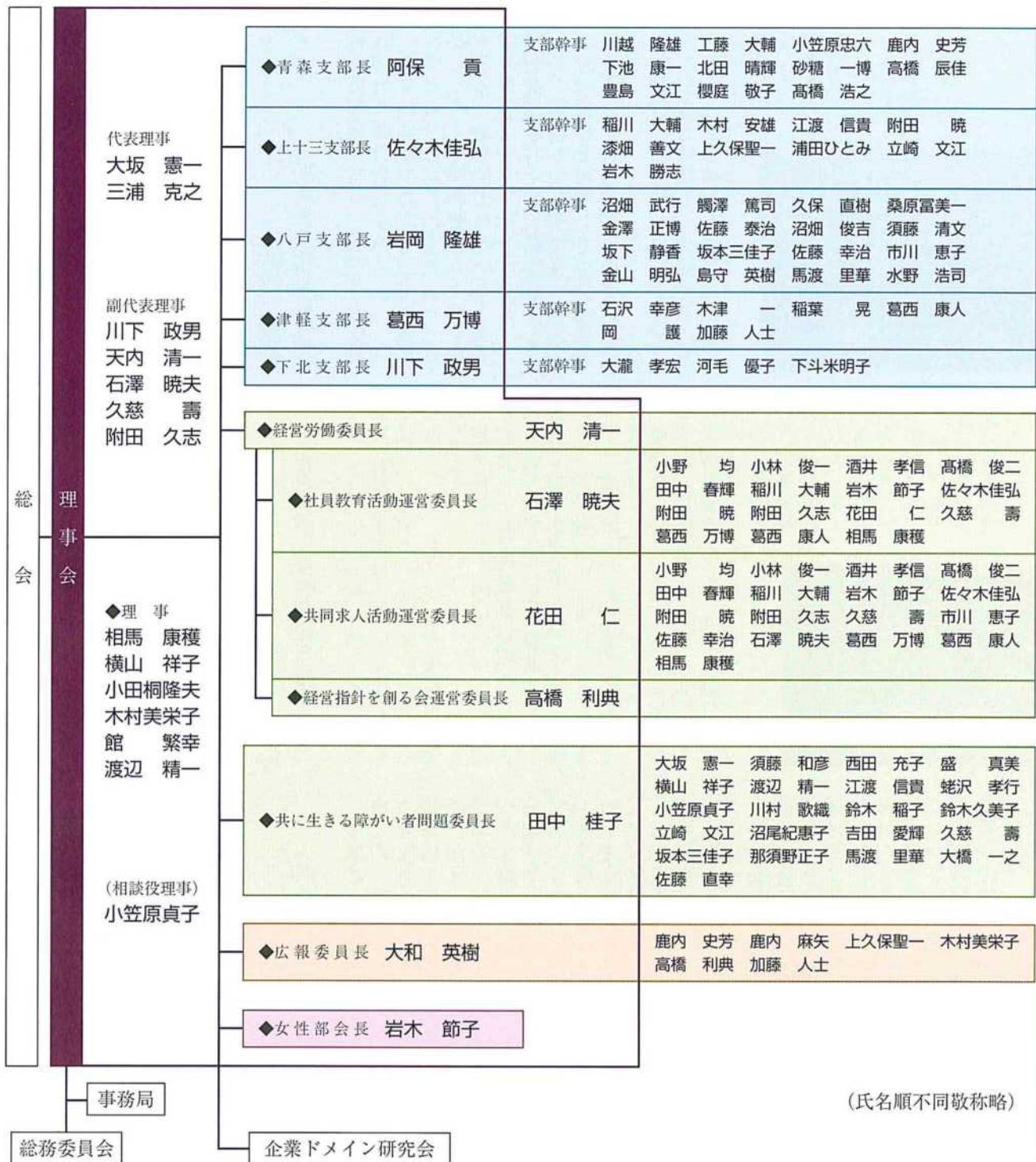
気になっていたお店や
行ったことのないお店
「ぶらりんセット」を
組んで、お試し体験！



株式会社サン・コンピュータ 青森県八戸市北インター工業団地一丁目5番10号
Web <http://www.sancom.co.jp/> TEL 0178-21-1255

産業廃棄物収集運搬・処分業
建築・土木・管工事業
青森県上北郡東北町字柳沢59番地21
東管工業株式会社
代表取締役 蛭沢宮行
TEL 0175-63-4450
FAX 0175-63-4467





Oct, 有限会社 オクト

青森県知事許可(般-24)第100121号
〒030-0852 青森市大字大野字鳴滝87-14
TEL:017-762-5223 FAX:017-762-5224

◆事業内容◆

- 内装仕上工事(軽鉄・ボード・床・クロス)
- タイル・石工事
- ビル・住宅リフォーム工事

屋根・外壁・リフォーム工事
板金工事の専門会社です。

 有限会社 工藤板金工業
〒039-1161 八戸市大字河原木字北沼 22-17
TEL 0178-29-1855 FAX 0178-29-1833
<http://www.kudou-bankin.co.jp/>

2019年度各支部長抱負



青森支部長

阿保 貢
(有)丸喜阿保商店代表取締役)



これまで長年にわたり、青森支部を牽引して頂いた(有)松竹梅造園の渡辺精一さんより2019年度から支部長を受け継ぎ、幹事会と委員会も新たな方たちを迎えての新体制となりました。今年度の活動方針として第一に、これまでの支部活動で注力してきた例会とガイダンスでの学びを更に深めるため、会員が実践報告する機会を増やします。第二に、会員の相互理解を深め地域と共に成長する仲間と共に地域に貢献出来る環境を本気で創るために、支部会員180社の達成を目指します。今年度も引き続き会員皆様のご協力をお願い致します。

上十三支部長



佐々木 佳弘
(ササキ石油販売株代表取締役専務)



今期、上十三支部は5つの方針(総会議案書参照)を掲げました。例会のほか様々な同友会での活動を通じて会員が繋がり、関わり合うことで学びを深め、自社の経営に「活かせる」場づくりを進めること。そして同友会の良さを内外に発信し、同じ学びの友を増やすこと(会員拡大)。これが「よい会社・よい経営者・よい経営環境」づくりに直結します。この想いの下、より活発な支部活動を推進します。

八戸支部長



岩岡 隆雄
(株)岩岡代表取締役)



新年度が始まり、八戸支部では昨年度同様に小グループ活動が活性化するような体制を考えております。自分の所属する委員会だけでなく、他の委員会活動へも参加し学ぶ事が出来るよう努めていきたいと考えています。月例会は、年間計画により、各委員会が一回は例会を主幹して頂くようになっています。また、8月のビア例会と、12月の望年会は、交流を目的として会員相互の情報交換の場でもあると捉え、支部以外の会員の皆さんのが参加もお待ちしております。月例会の学びが会員各社にとつて、成長したと実感出来るように努めて参ります。今年度もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

A-SETU
青森設備工業株式会社

水の問題、
迅速解決!!

もう、水まわりの心配はさせません。
017-766-2421

ART DESIGN

株式会社
エアイサイン

- モニュメント
- デザイン
- ネオン
- サイン

Call 0172 62-5508 Fax 62-5516
Office 〒038-1331 青森市浪岡女鹿沢西花岡82-1
URL <http://www.ai-sign.com> MAIL aisign@infoaoomori.ne.jp

2019年度全県専門委員長抱負



経営指針を創る会運営委員長

高橋 利典
(株)八幡馬代表取締役



う。りましょよに頑張る環境によく一緒にいる良い経営者、良い経営、良い会員企業が受講しています。

う。りましょよに頑張る環境によく一緒にいる良い経営者、良い経営、良い会員企業が受講しています。

同友会では、「経営者の適切なリーダーシップのもとで、労使が力をあわせて、強い体質の企業づくりをめざし、地域社会と共に歩み、共に次代を切りひらく企業づくり」を目指しています。

その基本となるのが「経営指針の成文化」です。経営指針を創る会では、経営に関する悩みや課題(売上・人間関係・技術・新規事業・承継問題・etc.)の解決に向けて6ヶ月間をかけて経営理念、経営基本方針、経営計画について学び、社員と共に実践できる指針書の成文化に取り組んでいます。

今年度は第17期生として5社の会員企業が受講しています。

う。りましょよに頑張る環境によく一緒にいる良い経営者、良い経営、良い会員企業が受講しています。

う。りましょよに頑張る環境によく一緒にいる良い経営者、良い経営、良い会員企業が受講しています。



共に生きる障がい者問題委員長

田中 桂子
(有)ローズリー資源代表取締役



「障がい者と共に生きる事が当たり前の社会に」を目標に活動しております。会員企業から委員に気軽に相談してもらえるように心がけています。新しく委員になつた方から「同友会の役員でなくとも参加して良いのでしょうか?」と言われ、どうしても特殊な委員会と思われてしまつていいのと同時に、伝え方について考えなくてはいけないと感じました。これからは丁寧に説明をしながら他の委員会とも連携と深め、様々な課題に取り組んでいきたいと思いません。

今年度は、二年に一度の中同協「障害者問題全国交流会」が滋賀県で行われます。多様な人材を生かす企業経営の実践報告や「就職困難者」とされる方(パート・引きこもり・発達障害・社会的弱者等)の就労と定着に取り組む当事者自身が登壇します。



広報委員長

大和 英樹
(株)マルヤマ代表取締役



広報委員会では、主に会報誌「DOYU あおもり」の定期発行と青森同友会が会内外への情報発信機能につながるホームページの構築を目指し、メンバー17人で活動しております。今期は、広報委員会のメンバーを中心とした「取材力&文章力」の向上を目的とする勉強会の開催や、全県専門委員会の活動紹介を重点目標とし活動していきますので、今期もよろしくお願い致します。

広報委員会は言い換えれば「聴く力&伝える力」のスキルアップにも繋がる場でもあります。苦手な方は是非、広報委員会と一緒に勉強しませんか? メンバー大募集中です!!

鈴木建設工業株式会社
SUZUKIKENSEN KOGYO Co.,Ltd.

〒033-0062 三沢市新町三丁目 31 番地 2201
TEL 0176-53-3078 FAX 0176-53-9800 suzukikensen.co.jp

私たちにはエネルギーを追求し、くらしのゆとりを育てる企業を目指します。
ササキ石油販売株式会社

本社:十和田市大字奥瀬字小沢口425-3
☎0176-72-2026(代) sasaki-gs.com

十和田湖町CS (0176-72-2026) A.M.ICS (0176-25-2311)
車検・東北連輸局認証自動車整備工場・LPGガス・灯油・重軽油
各種住宅設備機器・水道設備工事・太陽光発電システム

JIN 株式会社マルジングアップル

〒036-0114 青森県平川市町居南田170-6
TEL 0172-44-2160 FAX 0172-44-2306
<http://www.jinpachi.co.jp/>



編集後記 定時総会も無事終了し新体制がスタートしました。今回のDOYUあおもりは、総会特集号として、各支部、各委員会の紹介や想いを新役員の皆様にお聞きしました。これを機会に支部、委員会の活動に興味を持って頂ければと思います。

有限会社ローズリー資源 <http://www.rozure.com/>

廃棄物業・総合リサイクル業
Recycle Our Global Society

本社/〒030-0955 青森県青森市大字駒込字深沢5-303
TEL 017-744-0575, FAX 017-744-0579

南部支店/〒039-1524 青森県三戸郡五戸町大字豊間内字地蔵平1-578
TEL 0178-38-9294, FAX 0178-38-9295